

虹のキャラヴァンサライ
あいちトリエンナーレ 2016
8.11 → 10.23

開幕まであと 28 日！

愛知県政記者クラブ
名古屋市政記者クラブ
豊橋市政記者クラブ
岡崎市政記者クラブ
中部芸術文化記者クラブ

平成 28 年 7 月 14 日（木）
愛知県民生活部文化芸術課
国際芸術祭推進室 調整グループ
担当：渡辺、川島
電話：052-971-6182（ダイヤルイン）
県庁内線：724-702・724-706

あいちトリエンナーレ 2016 国際展参加アーティスト「大巻伸嗣」がデザイン
ベロタクシー&ラッピングカー（プリウス）の出発式を行います

あいちトリエンナーレ 2016 では、会期中に名古屋市内（栄 - 長者町間）でベロタクシーの運行を行います。今回のベロタクシーは、国際展参加アーティストの^{おおまきしんじ}大巻伸嗣氏がデザインを担当。大巻氏が作品のモチーフとして使用している花柄を車体全面にあしらった華やかなベロタクシーの走行により、まちなかに祝祭感を創り上げます。

また、トヨタ自動車株式会社から貸与された「プリウス」も大巻氏がデザイン。ベロタクシー同様、花柄をあしらったラッピングカーが国際展会場にお目見えします。

この度、大巻氏デザインのベロタクシーとラッピングカーのお披露目にあわせ、その出発式を 7 月 26 日（火）に愛知県庁本庁舎正面玄関前で行います。

1 出発式について

(1) 日時

平成 28 年 7 月 26 日（火）
午前 9 時 15 分から午前 9 時 45 分まで
※雨天の場合、中止の可能性あり

(2) 場所

愛知県庁本庁舎正面玄関前

(3) 主な出席者

- ・大村秀章 愛知県知事
- ・大巻伸嗣氏（あいちトリエンナーレ 2016 国際展参加アーティスト）
- ・ベロタクシードライバー

(4) 内容

- ・大巻伸嗣氏デザインのラッピングをしたベロタクシー（6 台）とラッピングカー（プリウス 2 台）が集合します。
- ・大村知事からの激励の後、ベロタクシードライバーが決意表明を行います。
- ・大村知事がベロタクシーに試乗し、愛知県庁付近を走行します。

(5) その他

出発式終了後は、記者の皆様もベロタクシーに試乗していただけます。



あいちトリエンナーレ 2016 ベロタクシー デザイン（イメージ）
※プリウスのデザインは、現在制作中

2 ベロタクシーの運行について

ベロタクシーは、8月11日（木・祝）の開幕に先立ち、8月4日（木）からプレ走行を開始します。

（1）プレ走行

期 間	平成28年8月4日（木）から8月10日（水）まで （8月8日（月）は運休）
走行エリア	地下鉄栄駅周辺（詳細は別添のとおり）
運行台数	6台
運行時間	午前10時30分から午後5時30分まで
運 賃	無料（走行しているベロタクシーに合図して乗車してください。走行エリア内において、自由に乗降できます。）

（2）会期中の運行

期 間	会期（8月11日（木・祝）から10月23日（日）まで）中、 8月は、毎日運行（8月22日（月）は運休） 9月・10月は、土曜・日曜・祝日に運行
運行区間	愛知芸術文化センター⇄長者町会場（詳細は別添のとおり） ※雨天の場合、運休することがあります ※運行日・運行時間は変更することがあります
運行台数	6台
運行時間	午前10時30分から午後5時30分まで（最終乗車時間）
運 賃	無料（あいちトリエンナーレ2016の国際展チケット、またはパフォーミングアーツ（有料公演）のチケットをお持ちの方に限り、乗車することができます。）
その他	乗車方法の詳細については、公式Webサイトにてお知らせします

3 ラッピングカー（プリウス）について

（1）台数

2台（トヨタ自動車株式会社から貸与）

（2）用途

◎展示

- ・名古屋市内のまちなか（損保ジャパン日本興亜名古屋ビル）
- ・モバイル・トリエンナーレ会場

◎トリエンナーレPR用に運行

[参考] 大巻伸嗣氏について

(1) プロフィール

1971年岐阜県生まれ／東京都拠点

《Echoes》、《Liminal Air》、《Memorial Rebirth》、《Flotage》など、「物質」と「空間」をテーマにさまざまな形で作品を展開。あいちトリエンナーレ 2016 では、見えないものを可視化し体感させることで、まったく新しい身体的知覚空間を生み出すことを試みます。

(2) あいちトリエンナーレ 2016 での作品展開について

今回のトリエンナーレで大巻氏は、3会場で作品展示を行います。

◎愛知芸術文化センター

メイン会場となる愛知芸術文化センターでは、2002年から展開している《Echoes-Infinity》シリーズの作品を展示します。床にひとつずつ花をステンシルで描いていき、空間全体を満たすインスタレーションで、同シリーズのなかで今回の作品が最大規模の展開となります。



《Echoes-Infinity》「MOMENT AND ETERNITY」Third Floor-Hermès Singapore 2012 Created with the support of the Fondation d'entreprise Hermès for Third-Floor Hermès Gallery -Singapore 2012.

◎損保ジャパン日本興亜名古屋ビル

(名古屋市内 栄会場)

栄会場内の損保ジャパン日本興亜名古屋ビル

では、「光と影」がテーマの《Liminal Air》シリーズの最新作で、暗闇の中で黒い布が舞うインスタレーションを展開。明るい「花と色」のイメージの愛知芸術文化センターに対して、暗闇の空間にかすかに光が見え隠れする作品で、日常とは異なる知覚を体感することができます。

◎穂の国とよはし芸術劇場PLAT（豊橋地区 PLAT会場）

豊橋地区のPLAT会場では、「光」と「闇」が交わる作品として、高さ7メートルのつばを展示します。

【問合せ先】

あいちトリエンナーレ実行委員会事務局 調整グループ

(愛知県県民生活部文化芸術課国際芸術祭推進室内)

担当：渡辺、川島

住所：〒461-8525 名古屋市東区東桜一丁目 13-2 愛知芸術文化センター6階

電話：052-971-6182 FAX：052-971-6115 URL：<http://aichitriennale.jp/>

E-Mail：geijutsusai@pref.aichi.lg.jp

※出発式当日のご連絡先：080-2891-7856

「あいちトリエンナーレ2016」概要

2010年より3年ごとに開催される国際芸術祭「あいちトリエンナーレ」。国際展や映像プログラムなどの現代美術と合わせて、ダンス・オペラなどの舞台芸術も楽しむことができます。また、まちなかでの作品展示やさまざまな普及教育プログラムがあることも大きな特色です。第3回となる今回は、「虹のキャラヴァンサライ 創造する人間の旅」というテーマのもと、38の国と地域から100組を超えるアーティストが集結します。

芸術監督：港 千尋 写真家・著述家 | 多摩美術大学美術学部情報デザイン学科教授（映像人類学）

会期：2016年8月11日（木・祝）～10月23日（日） [74日間]

会場：愛知芸術文化センター、名古屋市美術館、名古屋・豊橋・岡崎市内のまちなか

主催：あいちトリエンナーレ実行委員会

公式 Web サイト：<http://aichitriennale.jp/>

公式 facebook：/AICHITRIENNALE 公式 Twitter：@Aichi_Triennale #あいちトリエンナーレ